

## 24年度、第一回森づくり活動報告

24年度、第一回の森づくり活動を埼玉森林サポータークラブとの連携で行いましたので、報告します。また午後からはさいたま緑の森博物館の専門員の説明による観察会に参加し、さらに堀川氏の案内により自然豊かな里山の散策をしました。

### ① 日時

- ・6月24日(日) 8時30分～12時00分
- ・さいたま緑の森博物館駐車場集合 (入間市宮寺)

### ② 参加者

- ・富樫 信樹、多田 稔、堀川 清、熊谷 友昭、吉田 寛治
- ・埼玉森林サポータークラブ 18名 総勢 23名

### ③ 活動の目的

里山の景観保全、狭山丘陵の雑木林の保存

### ④ 作業内容

大鎌班、草刈り機班が3班に分かれる。われわれ5名にはベテランの指導員の方が班長としてついた。

初めに移動のときの大鎌の持ち歩き方、大鎌の使い方の指導を受ける。さらに作業の半ばで大鎌の砥ぎ方を教わる。

・2～3年生(1m位に伸びている)のコナラ、クヌギ、ツツジ等植林地の雑草、幼木に絡まった蔦つる、雑木を大鎌、鋸、鋏、草刈り機による坪刈(斜面全面を刈り取るのではなく苗木の周り1m位の雑草を刈り取る)除去、3回場所を移動する。

### ⑤ 写真による作業の記録

別添に掲載

### ⑥ 成果・感想

びっしり生い茂った雑草で幼木が隠れて見えない。幼木の根元を切らないように気を使う。大きく育ったタケニグサ(切った後の茎からでる黄色乳液が衣服に着くと取れない)、執拗に絡まった蔦つるに手をやく。

刈り取った後、姿を出した幼木のすがすがしさが印象的、有難うといわれているような気分。

### ⑦ 今後の森づくり活動スケジュール

第二回9月23日(日)「緑の森博物館」下草刈り

第三回11月東吾野枝打ちは7～8月に確定

### ⑧ 本活動報告は JAC 埼玉支部HPに掲載。

以上  
(文責 吉田)